

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月28日

上場会社名	株式会社 ほくやく・竹山ホールディングス	上場取引所	札証
コード番号	3055	URL	<a href="http://www.hokutake.co.jp/">http://www.hokutake.co.jp/</a>
代表者 (役職名)	代表取締役社長執行役員 (氏名) 眞鍋 雅昭	TEL	(011) 737-1030
問合せ先責任者 (役職名)	執行役員経理部長 (氏名) 吉田 敏明		

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	145,146	(15.9)	1,145	(△32.1)	1,654	(△22.7)	458	(△56.0)
19年3月期第3四半期	125,272	(-)	1,687	(-)	2,140	(-)	1,042	(-)
19年3月期	168,918		2,041		2,611		917	

	1株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	17	68	-	-
19年3月期第3四半期	40	12	-	-
19年3月期	38	21	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	106,584	37,008	34.7	1,422	15
19年3月期第3四半期	107,474	37,440	34.8	1,437	13
19年3月期	99,986	37,272	37.2	1,430	80

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	242	△2,131	△306	14,589
19年3月期第3四半期	1,615	△2,789	△935	16,201
19年3月期	3,114	△2,752	△1,887	16,785

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期 末		年 間	
	円	銭	円	銭	円	銭
平成19年3月期	—	—	5	25	5	25
平成20年3月期 (実績)	5	25	—	—	10	50
平成20年3月期 (予想)	—	—	5	25		

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

【参考】

(%表示は対前期末増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	187,700	(11.1)	1,700	(△16.7)	2,300	(△11.9)	700	(△23.7)	26	96

(注) 1. 平成19年11月15日付の「平成20年3月期中間決算短信」で公表いたしました業績予想は、本資料において修正しています。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記1に係る業績予想の具体的修正内容は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

## ※その他特記事項

当社は、平成18年9月29日付で株式会社ほくやくと株式会社竹山の二社の経営統合により設立されたため、前年度の業績には、株式会社竹山の上半期分 (平成18年4月から平成18年9月まで) の業績は含まれておりません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国経済は、原油価格の高騰や米国発のサブプライムローン問題に端を発した景気減速の懸念はあったものの、引き続き堅調な企業収益が下支えとなり穏やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、当社グループが基盤を置く北海道経済においては、とくに原油価格高騰の影響が企業収益や個人消費にも影響を与え、景況感の悪化を招いております。

医療業界におきましては、今年4月からの薬価改正ならびに診療報酬改定を控え、市場動向は依然不透明な状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループでは、10月にほくやく石狩物流センター（医療用医薬品）と竹山商品管理センター（医療機器、医療材料）を集約した新川物流センター『Lynx（リンクス）』が本格稼働いたしました。また、グループの事業再編に関しては、重複する調剤・介護事業会社の分割・統合を行い、各企業の営業力強化と効率経営に向けた体制を整備いたしました。

以上の結果、当ホールディングスの第3四半期連結業績につきましては、売上高1,451億46百万円（前年同期比15.9%増）、営業利益11億45百万円（前年同期比32.1%減）、経常利益16億54百万円（前年同期比22.7%減）、第3四半期純利益4億58百万円（前年同期比56.0%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

(医薬品事業)

医薬品事業におきましては、高齢化の進展を背景とした循環器用薬や生活習慣病用薬、抗がん剤などの安定した販売やインフルエンザ関連商品の増加などにより売上高は1,086億52百万円（前年同期比2.8%増）となりました。一方、利益につきましては、メーカーとのプロモーション活動や医療情報提供などによるフィービジネスの拡大はありましたが、医療用医薬品の販売価格低下の影響や貸倒引当金の増加により営業利益は11億88百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

(医療機器事業)

医療機器事業におきましては、主力商品分野での価格競争の激化や地方の基幹病院における医師不足による症例数の減少傾向が続きました。さらに更新時期を迎えた医療機器の買い控え傾向も強く、当期における貸倒引当金の増加もあったため、売上高は288億54百万円（前年同期比115.7%増）、営業損失1億21百万円（前年同期は営業利益1億43百万円）となりました。

(調剤事業)

調剤事業におきましては、処方箋枚数の減少傾向が続いておりましたが、当期において調剤事業会社のグループ加入もあり、売上高は53億32百万円（前年同期比28.3%増）、営業利益は2億52百万円（前年同期比1,994.6%増）となりました。

(介護事業)

介護事業におきましては、ベッド・車椅子等の大型レンタル用品の需要低下傾向が回復せず、売上高は8億84百万円（前年同期比1.2%減）となりました。また、利益につきましては、改正介護保険法実施の影響により介護軽度者のレンタル用品件数が増加したことから、営業利益は83百万円（前年同期比26.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において、営業活動による資金の増加は2億42百万円となりました。これは主として、売上債権の増加47億24百万円、仕入債務の増加73億61百万円、法人税等の支払額10億56百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において、投資活動による資金の減少は21億31百万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出12億64百万円、無形固定資産の取得による支出3億6百万円及び新規連結子会社の取得による支出5億44百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期において、財務活動による資金の減少は3億6百万円となりました。これは主として、配当金の支払2億72百万円によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、医薬品事業、調剤事業等においてはほぼ業績予想どおりとなることを見込まれますが、医療機器事業での価格競争激化や、受注減の影響が予想以上に大きく、この傾向は今後とも続くものと思われまます。したがって、平成19年11月15日付「平成20年3月期中間決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を以下のとおり修正するものであります。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	188,000	1,900	2,400	700	26	96
今回修正予想 (B)	187,700	1,700	2,300	700	26	96
増減額 (B - A)	△300	△200	△100	—	—	—
増減率 (%)	△0.2	△10.5	△4.2	—	—	—
前期実績	168,918	2,041	2,611	917	38	21

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用については、法定実行税率をベースとした年間予想税率により計算しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

## 5. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(資産の部)				
I 流動資産				
現金及び預金	16,510	15,150	△1,359	16,902
受取手形及び売掛金	47,823	48,802	978	43,430
たな卸資産	12,760	12,210	△550	10,212
繰延税金資産	673	601	△72	717
その他	4,662	5,122	459	3,970
貸倒引当金	△261	△376	△114	△286
流動資産合計	82,168	81,510	△658	74,946
II 固定資産				
1 有形固定資産				
建物及び構築物	4,710	5,595	885	4,638
土地	6,517	6,473	△43	6,509
その他	247	297	49	278
有形固定資産合計	11,475	12,366	890	11,426
2 無形固定資産				
のれん	1,385	1,374	△11	1,222
その他	534	733	199	660
無形固定資産合計	1,920	2,108	187	1,882
3 投資その他の資産				
その他	12,589	11,384	△1,205	12,464
貸倒引当金	△703	△805	△101	△756
投資その他の資産合計	11,885	10,578	△1,306	11,707
固定資産合計	25,281	25,053	△228	25,017
III 繰延資産	24	20	△4	22
繰延資産合計	24	20	△4	22
資産合計	107,474	106,584	△890	99,986

科目	前四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形及び買掛金	64,614	65,014	399	57,472
短期借入金	891	8	△883	16
未払法人税等	280	511	231	720
引当金	559	476	△82	885
その他	935	995	60	1,088
流動負債合計	67,281	67,006	△275	60,183
II 固定負債				
長期借入金	98	12	△86	23
繰延税金負債	1,895	1,740	△155	1,748
引当金	696	570	△125	696
その他	62	246	183	62
固定負債合計	2,752	2,569	△183	2,530
負債合計	70,034	69,575	△458	62,714
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	1,000	1,000	—	1,000
資本剰余金	12,756	12,806	49	12,756
利益剰余金	22,409	22,405	△3	22,264
自己株式	△7	△12	△5	△8
株主資本合計	36,158	36,199	41	36,012
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	2,744	2,286	△457	2,703
土地再評価差額金	△1,583	△1,564	18	△1,562
評価・換算差額等合計	1,161	721	△439	1,141
III 少数株主持分	121	87	△34	118
純資産合計	37,440	37,008	△432	37,272
負債及び純資産合計	107,474	106,584	△890	99,986

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 売上高	125,272	145,146	19,874	168,918
II 売上原価	115,210	133,284	18,073	155,080
売上総利益	10,061	11,862	1,800	13,837
III 販売費及び一般管理 費	8,374	10,716	2,342	11,796
営業利益	1,687	1,145	△541	2,041
IV 営業外収益	547	602	54	727
V 営業外費用	94	92	△1	156
経常利益	2,140	1,654	△485	2,611
VI 特別利益	362	0	△361	48
VII 特別損失	680	131	△548	486
税金等調整前四半期 (当 期) 純利益	1,822	1,524	△298	2,173
法人税、住民税及び事業税	593	857	263	1,070
法人税等調整額	216	228	11	216
少数株主損失	28	20	△8	30
四半期 (当期) 純利益	1,042	458	△583	917

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減	(参考) 前期 (平成19年3月 期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,042	1,524	481	2,173
減価償却費	384	494	109	535
繰延資産償却	1	2	1	1
減損損失	—	64	64	23
のれん償却	152	414	262	259
受取利息及び受取配当金	△116	△140	△23	△123
支払利息	5	0	△5	9
固定資産売却益	△2	△0	2	△2
固定資産売却損	20	17	△2	23
固定資産除却損	35	0	△35	70
投資有価証券評価損	—	15	15	—
経営統合諸費用	15	—	△15	15
転籍加算金	352	—	△352	352
売上債権の増減額	△2,949	△4,724	△1,774	1,442
たな卸資産の増加額	△3,198	△1,979	1,218	△650
仕入債務の増加額	7,815	7,361	△453	673
その他	△283	△1,893	△1,610	△3
小計	3,275	1,159	△2,115	4,800
利息及び配当金の受取額	116	140	23	123
利息の支払額	△5	△0	5	△9
法人税等の支払額	△1,470	△1,056	413	△1,499
経営統合諸費用の支払額	△15	—	15	△15
事務所移転費用の支払額	△285	—	285	△285
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,615	242	△1,373	3,114



	前四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減	(参考) 前期 (平成19年3月 期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金等の預入による支出	△51	△107	△55	△68
定期預金等の払戻による収入	30	73	43	239
有形固定資産の取得による支出	△2,618	△1,264	1,353	△2,749
有形固定資産の売却による収入	233	50	△182	242
無形固定資産の取得による支出	△176	△306	△130	△219
投資有価証券の取得による支出	△199	△26	172	△201
投資有価証券の売却による収入	—	1	1	9
新規連結子会社の取得による支出	—	△544	△544	—
営業権の取得による支出	—	△10	△10	—
繰延資産の取得による支出	△7	—	7	△7
貸付による支出	—	△10	△10	—
貸付金の回収による収入	0	13	13	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,789	△2,131	657	△2,752

	前四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減	(参考) 前期 (平成19年3月 期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の返済による支出	△500	—	500	△1,300
長期借入金の返済による支出	△187	△29	158	△339
自己株式の売却による収入	0	0	△0	0
自己株式の取得による支出	△13	△4	9	△15
配当金の支払額	△233	△272	△39	△233
財務活動によるキャッシュ・フロー	△935	△306	629	△1,887
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額	△2,109	△2,196	△86	△1,525
VI 現金及び現金同等物の期首残高	15,528	16,785	1,256	15,528
新規連結子会社の現金及び現金同等物の受入高	2,781	—	△2,781	2,781
VII 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	16,201	14,589	△1,611	16,785

## (4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前四半期（平成19年3月期第3四半期）

	医薬品事業 (百万円)	医療機器 事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	105,654	13,378	4,156	895	1,187	125,272	—	125,272
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,435	70	6	—	347	3,859	(3,859)	—
計	109,089	13,449	4,163	895	1,534	129,131	(3,859)	125,272
営業費用	107,570	13,305	4,150	829	1,524	127,380	(3,795)	123,584
営業利益	1,519	143	12	65	9	1,750	(63)	1,687

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

	医薬品事業 (百万円)	医療機器 事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	108,652	28,854	5,332	884	1,422	145,146	—	145,146
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,424	389	6	—	1,184	7,004	(7,004)	—
計	114,076	29,244	5,338	884	2,606	152,150	(7,004)	145,146
営業費用	112,888	29,365	5,085	801	2,188	150,329	(6,328)	144,000
営業利益	1,188	△121	252	83	418	1,821	(675)	1,145

(参考) 前期（平成19年3月期）

	医薬品事業 (百万円)	医療機器 事業 (百万円)	調剤事業 (百万円)	介護事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	137,324	23,432	5,481	1,158	1,521	168,918	—	168,918
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,726	165	9	—	830	5,731	(5,731)	—
計	142,051	23,598	5,490	1,158	2,352	174,650	(5,731)	168,918
営業費用	140,261	23,376	5,457	1,072	2,102	172,271	(5,394)	166,877
営業利益	1,789	221	32	85	249	2,378	(337)	2,041